



から調布市福祉会館小ホールで第十一回総会が来賓、会員計九十二名の参加を得て行われた。会は細川幹事の司会により元木副会長の開会の辞林会長挨拶、来賓紹介と続く。来賓挨拶は先ず大学常任理事安藤文学部教授から大学の現況、特に図書館の利用状況や校友会館の進捗状態、又今年夏からアメリカオレゴン州ポートランドで日米学生の討論会の企画ドイツのボンでの共同研究のプロジェクト造りなどの国際的取り組みについてのお話しがあり、次いで調布三田会黒田会長より、昭和初期の早慶野球リング事件などの思い出話を交えてのご挨拶あり、校友会の宮内

大会の審査員を依頼されるなど既に玄人の域に達している。氏の話を聞く程趣味の多彩ぶりに驚かされる。吟行の旅行会の暴露話によつて会場を爆笑の渦に巻き込んだ講演が終わると懇親会に移る。室内幹事の司会で会長挨拶の後、三多摩地図を代表して多摩船門会の高取会長と（昭・二七経）の祝辞に次いで船城途中駆けつけた石川要三代議士の祝辭で会は午後九時無事終了した。

事務局長は明治十七年校友会の誕生から現在迄の会の活動状況について話された。次に富沢副会長より昨年の十周年記念行事を中心とした会務並びに会計報告があり、総会の最後は特別講演。本年は調布三田会の紹介で、調布在住で慶應出身の有名な随筆家江国源氏にお願いした。

調布稻門会  
会報

出席者（來賓） 安藤信敏教授、綾長室岡本秘書課員、校友会宮内事務局長、調布三田会小津名譽会長、黒田会長他二名、石川要三衆議院議員、他市稻門会・多摩、稻城、小平、国



私と早稲田

S  
25  
法

細川一二、本多和行、前島廣司、前田利民、村松正男、村上誠一、室中道雄、元木勇、本村佳久、諸岡不二男、山沢輝久、吉川宏、吉田定次

私は昭和二十五年、山陰の片田舎から第一法学部に入学した。当時まだ東京に直行列車がなく、進学者の大半は関西の大学へ行つたので東京に来たのは数人だけだった。田舎からぼと出の私は入試当日ウンカの如く押しよせる受験生に驚いたが幸い合格した。私は高校時代、文学青年で大学は早稲田の文文学部と決めていたが「文科では食えないと」いう父の猛反対でやむなく学部に入り、途中転部するつもりであつたから入学しても文学部へばかり頗を出して有名教授の講義を「盗聴」していた。しかし、そのうち法医学部で友人ができたり、授業も興味ある気のなかつた私は単位はそれだけがわいてきてそのまま四年間居つてしまつた。私のいい加減なところである。もともと法学を深く勉強する気のなかつた私は単位はとれたが成績はあがらなかつた。当時の法医学部は司法試験の合格者こそ少なかつたが立派な教授が多く、今日の隆盛の基礎を築いた時代だつたと思う。広い東京で自由を謳歌していた私は、何でも見てやろう、してやろうとポート部に入つたり、映画・演劇部に熱をあげ、学校にはあまり出席しなくなつた。その頃、父が大学に私

五年前、関連会社に出向になつたのを機に、私は第一文学部に聴講生として再入学した。そして四年間、勤めのかたわら美学や芸術学、それに日本美術史、中国美術史など学んだ。若き日に挫折した文学部入学の夢は四十年後に実現したのである。公式の卒業証書はないが、私は私の胸に勝手に証書をぶらさげて満足している。

卒業年度の二十八年は朝鮮戦争後の一不況で入社試験は非常に困難な年であつたが、一年間、学報助手で鍛えられたせいか新聞、出版、映画の数社に内定、日本経済新聞に入社した。日経は早大出身者が多く幹部の半数近くを占めていた。私は秘書課に配属され、顧問をしておられた評論家の小汀利得氏（早大の先輩で元社長）の係になった。小汀氏は私の故郷・出雲の出身でもあり公私とも大変よくしていただいた。

の成績を問い合わせたら何を間違つたか、可と不可の入り交じった他人のが送られてきた。びっくりした父は私を強制的に県の東京学生寮に入れてしまった。

三年生のとき、「早稲田学報」の編集助手募集の貼り紙が目につき応募した。百人の応募者があり筆記試験試験があつた。私は一人の合格者の中に入り驚いたが、後日ジャーナリズムの方向に進む自信をつけるきっかけともなつたのである。

卒業年度の二十八年は朝鮮戦争後の不況で入社試験は非常に困難な年であったが、一年間、学報助手で鐵えられたせいか新聞、出版、映画の数社に内定、日本経済新聞に入社した。日経は早大出身者が多く幹部で元論家の小汀利得氏（早大の先輩で元社長）の係になつた。小汀氏は私の半数近くを占めていた。私は秘書課に配属され、顧問をしておられた評論家の小汀利得氏（早大の先輩で元社長）の係になつた。小汀氏は私の

五年前、関連会社に出向になつたのを機に、私は第一文学部に聽講生として再入学した。そして四年間、勤めのかたわら美學や芸術学、それに日本美術史、中国美術史など学んだ。若き日に挫折した文学部入学の夢は四十年後に実現したのである。公式の卒業証書はないが、私は私の胸に勝手に証書をぶらさげて満足している。



一達が「慶應出て来い」と木刀を持つて待つている。スタンドに缶詰めにされた我々は数時間後漸く警官隊の垣根の中を這々の態で青山通りへ逃げ出したのである。その夜は銀座で早慶の学生があちこちで大乱斗の二次会があつたと新聞、ラジオが大きく報道した。以上が球史に残る有名な「リング事件」である。

爾來早慶の対抗意識はエスカレートする一方で増々天下の早慶戦はファンを熱狂させたのである。

当時慶應には宮武、山下というスラッガーが居り、早稲田に小川という名投手がいた。慶應に水原という名二塁手あれば早稲田には三原という名二塁手がいた。

その頃アメリカ大リーグのベース、ゲーリング等が来日して早慶両軍を中心とした日本軍を迎えたがまるで子供扱いでベースが神宮球場で指を示してあそこへ打つといつては軽々と大ホームランを打ち込んだ姿を見て、これ程日米野球に差があるのかと驚歎したものである。

軍靴の響が聞こえ始めるのは未だ数年後の、日本は平和を謳歌していた時代のことです。

半世紀以上前のお話しですから多少の記憶違いや時期のずれがあるのはお許し下さい。世に好敵手とはまさに早慶のことであるというのが結論です。

## 同好会だより

### 太極拳同好会

太極拳同好会

といいますのは、今私達が使わせていただいている深大寺の桜田クラブのオーナーの秋山一氏が調布稻門会の会員であり、何かと便宜を計つていただいている訳です。会員一同感謝の気持でいっぱいです。今後もよろしくお願ひしたいと思います。

定期会は毎月第二土曜日の九時から九十分間、調布市総合体育館にて太極拳を行つております。

市の施設を会場に利用するため、一般の市民に開放する事が条件となつております。会員の半数以上が一般の市民の方々となつております。又会員のなかには、親子、夫婦での参加が八組とそれぞれ交流を深めています。

トが確保できるということです。

といいますのは、今私達が使わせて

いたしている深大寺の桜田クラブ

のオーナーの秋山一氏が調布稻門会

の会員であり、何かと便宜を計つて

いただいている訳です。会員一同感

謝の気持でいっぱいです。今後もよ

ろしくお願ひしたいと思います。

定期会は毎月第二土曜日の九時から九十分間、調布市総合体育館にて太極拳を行つております。

市の施設を会場に利用するため、

一般の市民に開放する事が条件となつております。会員の半数以上が

一般の市民の方々となつております。

又会員のなかには、親子、夫婦での

参加が八組とそれぞれ交流を深めて

おります。

現在の悩みは、スポーツ大会等と

ぶつかった時、会議室にて行うため

会場がせまく、会員数四十名をメド

に、入会希望者が「アキ」待ちの状

態になる事です。

天気の良い時は、隣接する野外、

「自由広場」で行つたりして対応し

ております。

これから高齢化社会にむけて、

皆様も始めてみませんか。

(幹事 稲田)

### 囲碁・将棋同好会

平成四年実施の大会の成績は、次

通りでした。

一月大会 参加者十七名

囲碁A級 围碁B級 将棋

優勝 萩尾八段

三位 大串四段

二位 藤村三段

三位 大串四段

七月大会 参加者 二十二名

(本年は八月実施)

この種の同好会が二、三年でつぶ

れてしまうことが多いので八年の歳

月は立派だと思います。なぜ長続き

したかといいますと、割合簡単にコ

感謝です。

ここ迄同好会を運営してこられた、

感謝です。

さてその大会で、二十三回目にし

て始めて優勝出来たと思ったら、幹

事命令で同好会を紹介する記事をか

けとの事で優勝を後悔しながら

ております。この会は幹事を始め、

あります。

この会は幹事を始め、

あります。

会員に良い男が揃っているせいか、女性に人気があり、女性雀士も結構参加されております。

初めての方のご参加を期待しております。

(磯田記)

### ゴルフ同好会

十月十六日に太平洋クラブ御殿場コースにて第九回目の調布三田会との合同ゴルフコンペを開催いたしました。当日は快晴に恵まれ、一ヶ月後にプロ・トーナメントが予定されているということもあって、コーエンディションは最高の状態に整備されており、また待望の優勝カップの購入(林会長、富沢副会長に一部ご負担いただいたことを記してお礼申し上げます)後初コンペということもあって、参加者全員、和気藹々のなかにも真剣なプレーが繰り広げられました。結果は、個人の部で三田会の大嶋二三子さんがグロス九十二・ネット六十七という好成績で優勝され、団体の部でも僅少差ながら三田会の勝利に終わりました。

次回は、来春の開催を予定しております。打倒三田会を目指し、皆様の参加をお願いいたします。

室中道雄

ソフトボール部早慶戦報告  
去る十月十八日、調布三田会様との間で関東村において、早慶戦を開催させて頂いた。当日は台風後の晴れの中、小学生など家族連れも交えてわきあいあいと二試合を行なつた。

第一試合は混戦の末、十四対十三でわが稻門会が辛勝したが、第二試合は六対四で三田会の勝利となり、名プレー・珍プレー続出の中、仲良く引分けという結果になった。

試合後はいつも通り、グランドの芝の上、ビールの乾杯後に交歓会を行い、互いの健闘を讃えあつた。解散後は有志でカラオケの二次会で、早慶歌合戦となつた。こちらも引き分け? 次回は春秋二度の開催を考えておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちいたします。

### 福祉バザーに参加

十一月六日(日)底冷えのする午前十時から市の福祉まつりのバザーに調布三田会と協力して参加しました。

最後に、林会長・濁川様・元幹事性の皆様、本村で、三田会様から不足をお預かり致しました。

根津・堀・井上(御家族)、西山(女性)の皆様、本村で、三田会様から一部ご負担いたしました。

根津様のお骨折り、また、三田会ソフトボール部の皆様に感謝申し上げます。

(本村佳久記)

今年度は三回のパーティーを開催しました。最も盛り上がりましたのは、五月二十三日(土)調布稻門会総会

年会費について

年会費の本年度分未納の方は、左

記銀行振込又は便宜の方法でご送付下さい。なお五月の総会出席者

平成三年

11 小金井稻門会(林・濁川)

12 福祉バザー(稻門・三

田会合同)

11 小平稻門会(濁川)

12 幹事会(十一名)

11 三多摩稻門会連合会

(元木・笠原・濁川)

12 小平稻門会(濁川)

11 立川稻門会(林)

10 幹事会(十二名)

11 府中校友会(林・元木)

12 福祉バザー(稻門・三

田合同)

8 三多摩稻門会会長会

7 多摩稻門会(元木)

6 調布三田会総会(林他五名)

5 稲城稻門会(濁川)

4 幹事会(五名)

3 第十一回総会(九十二名)

2 幹事会(五名)

1 小金井稻門会春のつどい(元木)

1 新春のつどい(四十二名)

1 幹事会(五名)

1 元木 勇



11	新春のつどい(四十二名)
12	福祉バザー(稻門・三田会合同)
11	小金井稻門会(林・濁川)
12	小平稻門会(濁川)
11	幹事会(十一名)
11	三多摩稻門会連合会
11	(元木・笠原・濁川)
12	小平稻門会(濁川)
11	立川稻門会(林)
10	幹事会(十二名)
11	府中校友会(林・元木)
12	小平稻門会(濁川)
11	福祉バザー(稻門・三田合同)
8	三多摩稻門会会長会
7	多摩稻門会(元木)
6	調布三田会総会(林他五名)
5	稻城稻門会(濁川)
4	幹事会(五名)
3	第十一回総会(九十二名)
2	幹事会(五名)
1	小金井稻門会春のつどい(元木)

11	新春のつどい(四十二名)
12	福祉バザー(稻門・三田会合同)
11	小平稻門会(濁川)
12	幹事会(十一名)
11	三多摩稻門会連合会
11	(元木・笠原・濁川)
12	小平稻門会(濁川)
11	立川稻門会(林)
10	幹事会(十二名)
11	府中校友会(林・元木)
12	小平稻門会(濁川)
11	福祉バザー(稻門・三田合同)
8	三多摩稻門会会長会
7	多摩稻門会(元木)
6	調布三田会総会(林他五名)
5	稻城稻門会(濁川)
4	幹事会(五名)
3	第十一回総会(九十二名)
2	幹事会(五名)
1	小金井稻門会春のつどい(元木)